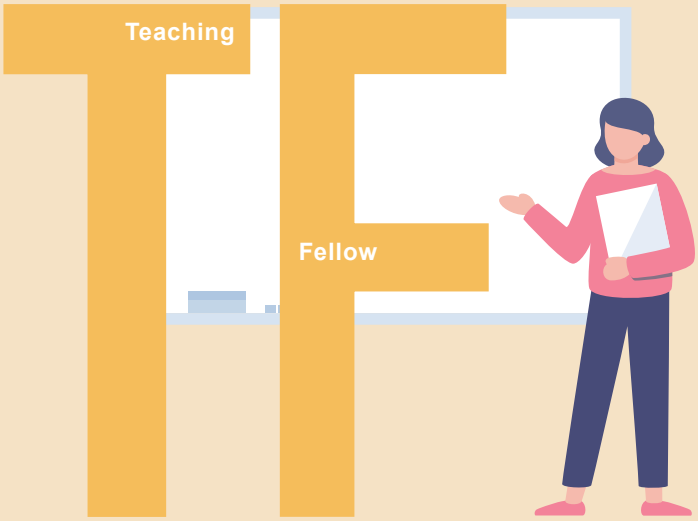
教員の方へ

未来の教育者を育む ティーチング・フェロー（TF）制度にご応募ください





TF制度の目的

1. 教育指導能力の育成
   博士後期課程の大学院生が教育経験を積み、教育者としてのスキルを向上させ、教育・研究分野で活躍できるようにする。
2. 学部教育の質向上
   学部生に対し、より細やかな指導を提供し、授業の理解度を高める。
3. 経済的支援
   博士課程の学生の処遇改善を図るため、一定の給与（時給2,000円）を支給する。

2027年度 春学期「授業におけるティーチング・フェロー試行的活用」

募集期間 2026年 **11/9（月）** ▶ 2027年 **1/6（水）**

TFができること

【授業中】
・対面授業の単独実施※
・実験・実習、グループワーク、学生への助言等の補助
・出席管理、資料配布、機材操作等の授業運営補助等
※回数制限あり

【授業外】
・授業計画、教材、小レポート・小テスト等の作成・採点※
・TAの指導、学生の発表・授業理解等の指導・支援
・教材作成支援等
※TF担当回に限り実施可、教員が最終確認・責任を負う

対象科目

専任教育職員が担当する学部開講科目
※共通教養科目を含む
※複数担任授業科目、集中講義等を除く

募集科目数

20科目程度

申請方法

右のQRコードまたはインフォメーションシステム「申請・アンケート」から必要事項を記入し、申請を行ってください。

TFの選出

原則として「本学正規課程（博士課程後期課程）の大学院生」とし、担任者が選出してください。

TFが担当できない業務

・成績評価、定期試験・レポート試験の実施・採点
・成績管理、採点入力等の成績処理
・授業に関係しない秘書的業務、学会運営等
※TF担当回の小レポート・小テスト・出席等の日常評価は、教員の最終確認・責任のもと、一部を担当可

その他、詳細は教育開発支援センターのWebサイトをご確認ください。

関西大学 CTL 検索

［お問い合わせ先］ 授業支援ステーション（第1学舎）06-6368-1111（内線3223） support11@ml.kandai.jp／教育開発支援センター